

## ファシリテーター導入の取組み

### ラーニング・コモンズでの学生の学習相談

#### 同志社大学

同志社大学良心館ラーニング・コモンズのアカデミックサポートエリアにおいて、教員（アカデミック・インストラクター）や大学院生のラーニング・アシスタント（LA）が、「学習相談」、独自の「アカデミックスキルセミナー」および各学部からの依頼に応じる「出張アカデミックスキルセミナー」を行っている。

#### 1. 取組みの内容

##### ①学習相談

良心館ラーニング・コモンズでは、アカデミック・インストラクターやラーニング・アシスタント（LA）が学生の学習相談を行っており、平成 25 年度は相談者延べ 755 名、相談件数 979 件、平成 26 年度は相談者延べ 904 名、相談件数は 1,051 件となっており、昨年度に比べて増加している。

相談では、「レポートの書き方」、「調査・研究の方法」、「論文の書き方」に関する質問・相談が多くを占めている（図 1）。

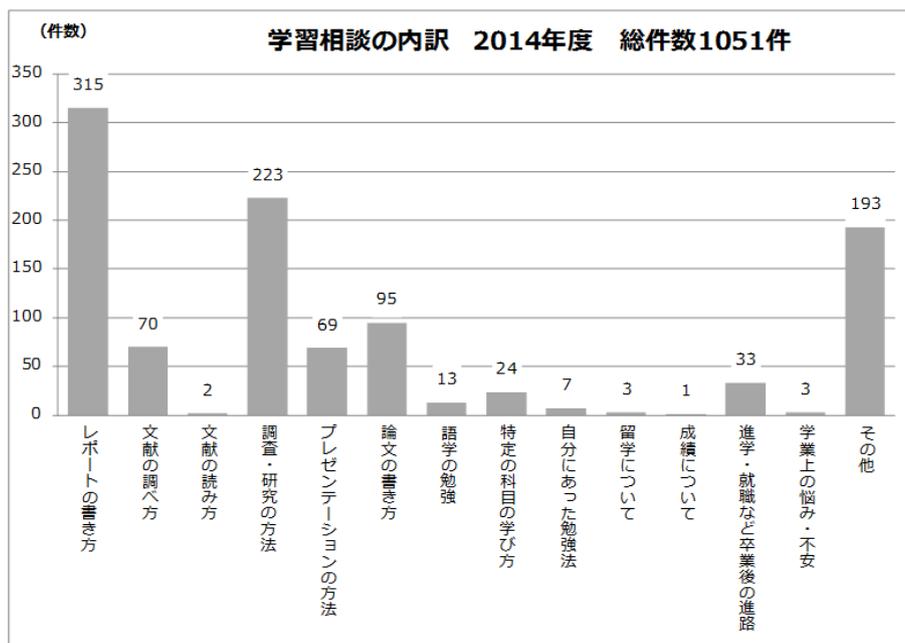


図 1 平成 26 年度 学習相談の内訳

##### ②アカデミックスキルセミナー

平成 26 年度はアカデミックスキルセミナーを、春学期は 11 項目で 40 回、秋学期は 13 項目で 45 回開催した。

開催したセミナーは、「学術文献の読み方」、「アイデアの拡張法」、「伝わる文章の書き方」、「プレゼンの構成法」、「グループでのアイデア出し」、「ソーシャルメディアの学術的利用法」、「レポートの構成の立て方」、「ノートの取り方」、「ポスターの作り方」、「レジユメの作り方」、「引用の方法」などである。

秋学期からは「ラーニング・コモンズ活用法」、「図・表の見方・作り方」を新規に開催した。また、従来は 90 分のセミナーのみ開催してきたが、一部 30 分で完結するメニューを企画・開発し、昼休み

に学生が負担なく受講できるセミナーを提供した。その結果、受講者の数も前年度から大幅に増加している。また、秋学期からは新たな取組みとして「学習支援・教育開発センター」が発行する「受講証明書」を希望する受講者に発行するようにしている。



図2 平成26年度 アカデミックスキルセミナーポスター (左: 春学期 右: 秋学期)

### ③出張アカデミックスキルセミナー

授業外での学習を支援する良心館ラーニング・コモンスの活動を正課の講義内で出張アカデミックスキルセミナーとして依頼される事例も増加しつつある。平成26年度は、各学部の先生から依頼を受けて、計18回(春学期12回、秋学期6回)開催した。

授業の一環として本出張セミナーを利用する場合は、担当教員の同席を必要としており、恒常的に授業カリキュラムに盛り込むかどうかは各学部の判断に委ねている。学部によっては、先に示したアカデミックスキルセミナーを受講した学生に、別途受講レポートを課し、「受講証明書」と一緒に提出することで正課授業の評価に加える(加点する)といった試みもなされている。

## 2. おわりに

今後、学内において開催されている他の学生向け講習会などと連携すること、学内の講習会を網羅したカリキュラム・ツリーをロードマップ的に一覧できるようにすることで、学生が学びの目的に応じて選択できるメニューを作成する必要性が見えてきた。

平成26年度の実績を踏まえつつ、今後も良心館ラーニング・コモンスの活動と各学部の正課の講義との連携が進むよう、引き続き学習支援に努めていきたい。